

事務事業名	農業集落排水処理施設機能強化事業		会計	下水道	実施区分	27新規		
			事業種別	政策	開始	27	終了	
H29作成課等名	下水浄化センター	H29係等名	施設管理係		H28担当課等名 下水浄化センター			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	45	居住基盤の向上					
目的	対象(誰・何を)	農業集落排水処理施設		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	老朽化した処理施設の機能強化を実施することにより、施設の長寿命化を図る。			処理施設数(箇所)	9		
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度 (%)			機能強化実施済の施設数	0		
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	機能強化実施済の施設数		0	0	1	0	
	定性目標							
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水処理施設については供用開始から20年以上経過しており、各処理施設と周辺機器の老朽化や腐食化による深刻な機能低下が危惧されている。 ・平成23・24年度に各排水処理施設の機能診断を実施し、飯田市農業集落排水処理施設最適化構想を作成した。 ・今後、各処理施設の機能強化を計画的に実施することにより、各処理施設の長寿命化がはかられ安定した排水処理を実現するものである。 ・平成26年度のサマーレビューにより知久平処理場は、平成27年度に機能調査を行い、平成28年度に機能強化事業を実施予定。 							
28年度事業内容	事業内容			名称	活動指標			
	<ul style="list-style-type: none"> ・知久平地区処理場の機能強化事業について、県に対して予算要望の活動を行った。 ・副市長・総務担当部長会議において、農業集落排水機能強化事業にかかる交付金予算の拡充について議題の提案を行った。 			要望箇所	1カ所			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		4,008	0	0	0	[27特定財源] (県)農山漁村地域整備交付金1,998千円 繰入金2,010千円 [補足]28年度より企業会計方式へ移行したため、科目コード及び名称が変更となる。また、下記の「中事業名」は、「目名」と読み替える。		
国庫支出金								
県支出金		1,998						
起債								
その他								
一般財源		2,010						
人件費計(千円)②		0	179	179	0			
正規職員所要時間			50	50				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		4,008	179	179	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り		知久平処理場の機能強化事業について、県へ補助金の要望をしたが内示がなかったので、平成29年度に再度予算要望する。						
改革改善の考え方	①問題点	農業集落排水処理施設については供用開始から20年以上経過しており、各処理施設と周辺機器の老朽化や腐食化による深刻な機能低下が危惧される						
	②改革提案	農業集落排水処理施設の機能強化を、供用開始の古い施設から実施することにより施設の長寿命化を図る。						